

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390900138
事業所名	グループホーム たのしい家金山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、町内会長や民生委員から情報を入手している。近隣の団地内でのサロンや公民館で開催されるお茶会に参加している。事業所で開催されるバーベキューなどでのイベントには地域の方々も参加している。町内の清掃活動には入居者も職員と一緒に参加している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	家族、町内会長、民生委員、保健委員、支援センター職員の参加を得て年6回開催している。活動報告や防災対策の取組みなどについて地域との情報交換が行われている。ミーティングや申し送り時に職員に伝え、サービス向上に向けて話し合っている。開催案内や議事録は全家族に送付している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	定期的な更新手続代行やイベント案内、業務上の報告に窓口を訪れ、関係性を深めている。区で開催する講演会で講演するなど協力関係を築き、連携を取っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者の意見は日々のケアの中から聞きとり、管理者が申し送りノートに記入し共有している。家族からは、面会や行事の折に、入居者の状況を話すことにより意見を引き出すようにしている。意見や要望はミーティング時等に話し合い、検討して業務内容を改善するなど運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	○	○		